



尚徳福祉会 末長こぐま保育園

子どもたちが『カブトムシがあんまり動かない…』と、心配そうな顔で知らせに来てくれました。カブトムシは一夏しか生きられないことを知らせると、驚いたり悲しそうな顔をしたりしていました。でも、しばらくすると『昆虫ゼリーください!』と、元気な顔で言いに来ました。子ども間で話しているうちに、栄養のあるものをたくさん食べると元気になれると思いついたようでした。昆虫ゼリーを渡すと『頑張ってるんだよ』と、声をかけながら世話をしていました。

毎日、みんなで大切に世話をしていたからこそ、昆虫の変化に気づいて秋の訪れを知ったり、命の愛おしさを感じたりできたうさぎ組の子どもたちに、成長を感じました。

これからは冬に向かう季節ですが、寒さに負けない心と身体作りができるように過ごしていきたいと思います。



生活の様子

食事のこぼし量が減ってきました。

4月には、机の上だけではなく床にもたくさんのおぼしがあって、食後に着替えをしていました。でも、段々と着替えるほど汚れることは少なくなってきました。また、こぼしたと気づくと、台拭きと雑巾を用途によって使い分けて後始末も自分でしようとしています。

スプーンは、3点持ちで上手く扱える子どもが増えてきています。ご家庭での様子をおたずねして連携を取りながら、子どもの意欲と様子に合わせて箸への移行を進めていきたいと思えます。食べ始めは少しの時間持たせて、後半はスプーンを使う等して、ご家庭でも無理のない範囲で箸の練習を始めてみてください。

あそびの様子

簡単なルールのあるあそびができるようになってきました。

《フルーツバスケット》のような集団でのあそびにも、参加できる子どもが増えてきました。まだ、イメージだけでは混乱してしまっていますが、紐やテープで目印をつけてもらうと、赤は🍓・黄色は🍌のように色と果物をイメージづけて役割を覚えてあそびを続けられるようになってきています。

時々、自分の動く時にもジーっ…としていて周りの友だちから『ほら、〇〇って言ったよ。引越す番だよ!』と、強めに声を掛けられると拗ねてしまうこともありますが、あそびが終わった後には『楽しかったね』と笑い合う姿も見られています。

ありがとうございました。

運動会の時には、親子で踊りの練習をして下さったり、『オーエス!』と力強い掛け声をかけて綱引きをして下さったりと、いろいろとご協力をいただきましてありがとうございました。

パパやママに励ましてもらったことや終了後に褒めてもらったことがとても嬉しかったらしく『楽しかった❤️ またやりたいね😊』と心に残ったようです。

この経験が、次の発表会に向けての活動にも『みんなでするのは楽しかったから、また一緒にやってみよう!』と、意欲に繋がっていくと思えます。

おねがいします

- ・**災害時避難用の着替えセット**の衣替えをお願いします。新しく冬用のセットが届いたら、夏用のセットをお返しします。子どもが日常着と間違えないように、**ジップロック等の封できる袋に入れて名前**を大きく書いて持ってきてください。
- ・外あそび用の上着の用意をお願いします。安全に運動ができるように、フードのない薄手の物をご用意ください。
- ・登降園時の防寒着はフックに掛けておきます。首の所にタグがない場合は、ループ等を縫い付けておいてください。
- ・防寒着にも記名をお願いします。
- ・靴下の着替えの用意をお願いします。